

コスタリカ通信

サンホセ日本人学校

宝力 駿

NO.4

8月29日

夏休みはどうでしたか？

Hola (こんにちは) サンホセ日本人学校の宝力です。夏休みはゆっくりと過ごせましたか？コスタリカにいてもネットニュースなどで日本の情報を知ることができます。今年もとても暑い夏だったようですね。先生の住んでいるサンホセは、相変わらず春のような暖さで、とても快適ですよ。サンホセ日本人学校も8月21日から二学期が始まりました。



自宅の守衛さんの
フランクと一緒に

コスタリカの治安について

今日は少し難しい話をします。それは治安についてです。治安というのは、簡単に言うと安全かどうかということです。皆さんは、例えばお家の人にお買い物を頼まれたら、一人で買い物に出かけられますか？この国（特にサンホセ）ではできません。子どもは誘拐されてしまうからです。外に出る時は大人と一緒に。それがあたりまえです。

前に、先生の小学一年生の息子がショッピングセンターでトイレに行きたいと言いました。先生は「いいよ。一人で行っておいで。」と言って、入り口で待っていました。ちょっと待っていると、中から出てきた他のお客さんに、「あの子供はあなたの子供ですか？危ないので、一人にしてはいけません。」と注意されました。

6月の夕方サンホセの町で、街を歩いていた日本人の男の人が、突然、車でやってきた3人組の男に拳銃を突き付けられリュック（現金、キャッシュカード、身分証、携帯電話）を奪われ、さらに拳銃で殴られて5針縫う怪我を負った事件がありました。

大人でも、暗い時間に一人で歩くのは危ないのです。日本は、子どもが一人で、または夕方に歩いてもそれほど心配がないですよ。それでもコスタリカは中南米ではかなり安全な方だそうです。国が違えばそのような心配があるということも知っておいてください。



どの家も柵や壁で囲われ、窓には鉄格子が入っています。



日本人学校の門です。ここも守衛さんがいつも守ってくれています。